



ごみ減量化インフォメーション

図生活環境課
☎582-2123

町のごみ排出量（1人1日あたり）は、1,247g（令和3年度）で、全国平均を大幅に上回っています。ごみの減量化は、地球温暖化の抑制など、環境保全につながる取り組みです。持続可能な社会を目指して、みんなでごみ減量化を進めていきましょう！

ごみの出し方教室

ごみの出し方教室が2月21日、上郡上代集会所で行われ、サロン会員15人が参加しました。町職員がごみの排出量を減らすための取り組み事例や資源物のリサイクルについて紹介し、地域でどのような取り組みができるか、参加者同士で活発な意見が交わされました。

ごみの出し方教室は、随時実施しています。町職員が、地域の皆さんのもとへ伺いますので、各種集会などの機会に、ぜひ活用ください。

アプリでごみの出し方確認

福島県が運用するスマートフォン用アプリ「福島県環境アプリ」は、各地域のごみ収集カレンダーや、ごみ分別辞典が搭載されています。居住地区を選択することで、**毎日のごみ収集内容が確認**でき、希望の時間に通知が届く設定をすることも可能です。

また、こまめに不要な電気を消した、生ごみの水切りをしたなどのエコアクションを実践することでポイントが付与され、**貯まったポイントで、県産品やエコグッズなどが当たる抽選に応募**することができます。

便利で楽しく、身近なところからSDGsに取り組んでみましょう！

まずはアプリをダウンロード▶



わたしの夢 Dreams come true.

思いを大切にする記者 齊藤 莉子^{りこ}さん（醸芳中3年生）

私の夢は、一人一人の思いを大切にする記者になることです。小学生のころから、祖父や父と一緒にニュース番組をよく見ていました。はじめは、つまらないと感じていましたが、次第に世の中の動きが見えてきて、社会情勢などを知るうちに、自分は世の中のために何ができるだろうと考えるようになりました。ロシアによるウクライナ侵攻のニュースの中で、最前線で取材をする記者の姿を目にしたとき、そこで起きている事実を伝える人がいるからこそ、支援の輪が広がっていくのだと気づき、私も、手助けのきっかけとなれる記者になりたいと思うようになりました。

今後は、勉強はもちろん、ボランティア活動などへも積極的に参加し、一人一人の思いに寄り添い考えられる人を目指して頑張ります。



RIKO
SAITO

生徒会長として、学校全体でボランティア活動などに参加できる活動を立ち上げてみたいです。

こおりスマイル You have a good smile.



高橋
飛貴^{ひだか}
くん

元気いっぱい笑顔いっぱいに育ってね！ ママより♡



齋藤
蒼空^{そら}
くん

いつも笑顔でいてね！ ママより♡

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！ ①最近撮影した写真 ②氏名（ふりがな）・性別 ③メッセージ（20字程度）を記入して応募してください。【応募先】総合政策課 ☐seisaku@town.koori.fukushima.jp

QRコードから簡単にメール送信できます▶



広 告

まちのお知らせ Town information.

マイナンバーカードを使ってみよう！
オンラインで転出届

図税務住民課 ☎582-2114

マイナンバーカードを持っている人は、役場へ来庁することなく、転出の手続きをオンラインで行うことができます。

手続きは
こちらから



■利用できる人

署名用電子証明書が搭載されたマイナンバーカードがあり、桑折町から他市区町村へ引越しをする人 ※本人と同一世帯員の転出手続きができます。

■必要なもの

- 署名用電子証明書が搭載されたマイナンバーカード
- 署名用電子証明書の暗証番号（英数字6～16桁）
- 券面事項入力補助用暗証番号（数字4桁）
- マイナンバーカードに対応したスマートフォンなど